

原因食物		エピペン®	
		保管場所	
保護者 連絡先①	☎ ( )	内服薬 名称	
保護者 連絡先②	☎ ( )	搬送先 希望病院	☎ ( )

※搬送先は救急隊の判断となります。

※保護者様 上記太枠部分の記入をお願いいたします。

◆救急搬送の受け入れ及びアレルギー症状

これはサンプル版です。

食物アレルギーのある児童は、全員、あそびばで用意している本書の上部太枠部分をご記入いただきますので、記入できるようご準備ください。

- 声がかすれる ( : )
- 犬が吠えるような咳 ( : )
- 息がしにくい ( : )
- 持続する強い咳き込み ( : )
- ゼーゼーする呼吸 ( : )

消化器

- 持続する強い(がまんできない)お腹の痛み ( : )
- 繰り返し吐き続ける ( : )

1つでもあてはまる場合

① ただちにエピペン®を使用 ( : )

※内服薬を飲んだ後にエピペン®を使用しても問題ない

② 救急車を要請する(119番通報) ( : )

③ その場で安静を保つ

(動かさない 仰向け 顔は横向き 足を上げる)

④ その場で救急隊を待つ

⑤ 可能なら内服薬を飲ませる ( : )



応答・呼吸が無い場合

- ・心臓マッサージ  
(1分間に100~120回)
- ・AEDの措置
- ※救急隊に引き継ぐまで継続する

ただちに救急車で医療機関へ搬送(説明できる人が随行)

※症状は急激に変化することがあるため、5分ごとに「1」「2」「3」の症状があるか、注意深く観察する!

2. 下記の症状が1つでもあてはまるか?

なし

- 呼吸器  数回の軽い咳 ( : )
- 消化器  中等度のお腹の痛み ( : )  
 1~2回のおう吐 ( : )  
 1~2回の下痢 ( : )

3. 下記の症状が1つでもあてはまるか?

- 消化器  軽いお腹の痛み ( : ) (がまんできる)  
 吐き気 ( : )
- 目・口・鼻・顔面  目のかゆみ、充血 ( : )

これはサンプル版です。

1つでもあてはまる場合

1つでもあてはまる場合

① 内服薬を飲ませ、エピペン®を準備する ( : )

② 速やかに医療機関を受診する (救急車の要請も考慮)

医療機関に到着するまで、5分ごとに症状の変化を観察し、「1」の症状が1つでもあてはまる場合、エピペン®を使用する。

速やかに医療機関を受診

① 内服薬を飲ませる ( : )

② 少なくとも5分ごとに症状の変化を観察。一時間程度経過し、症状の改善がみられない場合は医療機関を受診する。

③ 容態が進行し、「1」または「2」の症状にあてはまる場合は、それに合わせた対応をする。

安静にし、注意深く経過観察

安静を保つ体位

ぐったり、意識もうろうの場合



血圧が低下しているおそれがあるため、仰向けで足を15~30cm高くする。

吐き気、おう吐がある場合



おう吐物による窒息を防ぐため、体と顔を横における。

呼吸が苦しく仰向けになれない場合



呼吸を楽にするため、上半身を少し起こし、後ろに寄りかからせる。